

局長	所長	保存整備室長	保存整備室(補職略)
	旅行者		(係長)(村木)(荒井)(額瀨)(遠藤)(森)(早川)(西村)(蜂矢)(矢形)(小村)      
	総務課長	ナゴヤ魅力向上室主幹	
			

平成 30 年 7 月 23 日

### 復 命 書

名古屋市長 様

観光文化交流局名古屋城総合事務所 所長 西野輝一  
 同 主幹 蜂矢祐介  
 同 主幹 村木 誠  
 同 主幹 片岡進矢  
 同保存整備室 主査 深谷 淳

平成 30 年 7 月 20 日 (金) に、天守閣整備事業等の打ち合わせのため、文化庁へ出張を命ぜられましたので、下記の通り報告いたします。

#### 記

1 日時・場所

平成 30 年 7 月 20 日 (金)  
17:40~20:20 文化庁記念物課

2 参加者

(文化庁記念物課) 山下主任調査官、平澤主任調査官  
(名古屋市)

名古屋城総合事務所 西野所長、蜂矢主幹、村木主幹、片岡主幹 (文化財保護室長)、  
深谷主査 (文化財保護室主査)

ナゴヤ魅力向上担当部 桜井部長

3 内 容

本丸御殿の工事について

- 名古屋市が問題ないとの認識なら、学識者に直接説明する事。そのうえでおさまりましたという報告をすること。
- 発掘調査の、掘りすぎの問題も学識者との間でまず話をする事。

石垣部会関係



- [Redacted]
- [Redacted]
- [Redacted]
- [Redacted]

天守閣部会報告関係

- [Redacted]
- [Redacted]

基本計画書

- [Redacted]
- [Redacted]
- [Redacted]
- [Redacted]

局長	ナゴヤ魅力向上担当部
	 櫻井 信寿

平成30年7月23日

## 復 命 書

名古屋市長 様

観光文化交流局 ナゴヤ魅力向上担当部  
部長 桜井 信寿

平成30年7月20日(金)に、天守閣整備事業等の打ち合わせのため、文化庁へ出張を命ぜられましたので、下記の通り報告いたします。

### 記

#### 1 日時・場所

平成30年7月20日(金)  
17:40~20:20 文化庁記念物課

#### 2 参加者

(文化庁記念物課) 山下主任調査官、平澤主任調査官  
(名古屋市)

名古屋城総合事務所 西野所長、蜂矢主幹、村木主幹、片岡主幹(文化財保護室長)、  
深谷主査(文化財保護室主査)

ナゴヤ魅力向上担当部 桜井部長

(7)

3 内 容

本丸御殿の工事について

- 名古屋市が問題ないとの認識なら、学識者に直接説明する事。そのうえでおさまりましたという報告をすること。
- 発掘調査の、掘りすぎの問題も学識者との間でまず話をする事。

石垣部会関係

- [Redacted]
- [Redacted]
- [Redacted]
- [Redacted]

天守閣部会報告関係


- [Redacted]
- [Redacted]


基本計画書

- [Redacted]
- [Redacted]
- [Redacted]

# 支出命令書

歳出

平成30年度	支出命令番号 0033101 内訳番号 01	
主管 081101 観光文化交流局 名古屋城総合事務所	(080001)	
予算種別 1 現年予算 科目コード 5016-012-090101 会計 07 名古屋城天守閣特別会計 款 01 名古屋城天守閣事業費 項 01 事業費 目 01 事業費 大事業 06 事業費 中事業 01 事業費 小事業 04 事務費等 節 09 旅費 細節 01 旅費 その他 細々節 01 旅費 その他	支出命令年月日 平成30年 8月 2日	支出負担行為年月日 当初 平成30年 7月19日 変更 平成 年 月 日
支出命令額	¥ 149,180*	
前渡金受領者 508110101	整理番号	
職氏名 前渡金受領者 観光文化交流局 名古屋城総合事務所管理活用課長 山本道子		
件名 07/20 (文化庁) 名古屋城天守閣整備事業にかかる打合せ 東京都千代田区 @24,980×2名 @24,880×3名 @24,580×1名		
支払先口座  口座種別 口座番号 口座名義人		
支出区分 6 確定前渡払	支払方法 1 口座振替	支払期限 (期日) 平成30年 8月22日*
支出予定番号		
確認印	上記の金額を領収しました。 平成 年 月 日	
	職 氏名 名古屋市 (区) 会計管理者様	

執行機関	支出命令 総務課長	命令主管 総務課	事業主管 所長 課長 管理活用課長 総務課長 保管整備室
		会計管理者	会計室 (区総務課)
出納機関			平成30年 月 日 30. 8. 22 名古屋市会計管理室

備考1 科目が複数の場合は、内訳書を添付すること。  
 2 集合決裁書(第44号様式)を添付した場合には、支出命令・命令主管・会計管理者・会計室(区総務課)欄の押印を要しない。



新  
玉  
正  
山  
本  
道  
子

(8)

### 旅費計算書A (資金交付用)

職氏名 名古屋市観光文化交流局ナゴヤ魅力向上担当部 部長 桜井 信寿						区分 確定					
行政職給料表						級		号給 (行政職給料表		級相当)	
月	日	曜	発着地及び経過地			鉄道賃(A)	船車賃(B)	航空賃(C)			
7	20	金	名古屋	→	東京都区内	22,180 円	円	円			
7	20	金	東京都区内	→	名古屋						
				→							
				→							
				→							
日当(D) 2,800 × 1 日 = 2,800					宿泊料(E)		×	泊 =			
							×	泊 =			
							×	泊 =			
							×	泊 =			
旅行命令(依頼) 平成 30 年 7 月 19 日				旅行期間 0 泊 1 日			合計(A+B+C+D+E)円 24,980				
用務及び 用務先	名古屋城天守閣整備事業にかかる打合せ 東京都千代田区(文化庁)										
概算払額(F) 円				精算額(G) 円				過不足額(G-F) 円			
支払額(返納額) 円 24,980				特記事項 新幹線利用(通常期)							

(記入上の注意)

- 1 用務先には、用務地まで明記する。
- 2 精算戻入するときは、金額頭部に△を付して支払額欄に記載する。
- 3 旅行依頼の場合にあっては、職名に代えて旅行者の住所を記載する。

※ 本書は、支出命令書又は戻入通知書に添付して下さい。

## 旅費計算書A (資金交付用)

職氏名 名古屋市観光文化交流局名古屋城総合事務所 所長 西野 輝一						区分 確定	
行政職給料表						級 号給 (行政職給料表 級相当)	
月	日	曜	発着地及び経過地		鉄道賃(A)	船車賃(B)	航空賃(C)
7	20	金	名古屋	→ 東京都区内	22,180 円	円	円
7	20	金	東京都区内	→ 名古屋			
				→			
				→			
				→			
日当(D) 2,800 × 1 日 = 2,800				宿泊料(E)		× 泊 =	円
						× 泊 =	
						× 泊 =	
						× 泊 =	
旅行命令(依頼) 平成 30 年 7 月 19 日			旅行期間 0 泊 1 日		合計(A+B+C+D+E)円 24,980		
用務及び 用務先	名古屋城天守閣整備事業にかかる打合せ 東京都千代田区(文化庁)						
概算払額(F) 円		精算額(G) 円		過不足額(G-F) 円			
支払額(返納額) 円 24,980		特記事項 新幹線利用(通常期)					

## (記入上の注意)

- 1 用務先には、用務地まで明記する。
- 2 精算戻入するときは、金額頭部に△を付して支払額欄に記載する。
- 3 旅行依頼の場合にあっては、職名に代えて旅行者の住所を記載する。

※ 本書は、支出命令書又は戻入通知書に添付して下さい。

(8)

### 旅費計算書A (資金交付用)

職氏名 名古屋市観光文化交流局名古屋城総合事務所 保存整備室 主幹 片岡 進矢						区分 確定					
行政職給料表						級		号給 (行政職給料表)		級相当)	
月	日	曜	発着地及び経過地			鉄道賃(A)	船車賃(B)	航空賃(C)			
7	20	金	名古屋	→	東京都区内	22,180 円	円	円			
7	20	金	東京都区内	→	名古屋						
				→							
				→							
				→							
日当(D)			宿泊料(E)			×		泊=			
2,700 ×			1 日 =			2,700 ×		泊=			
×			日 =			×		泊=			
×			日 =			×		泊=			
×			日 =			×		泊=			
旅行命令 (依頼)			旅行期間			合計(A+B+C+D+E)円					
平成 30 年 7 月 19 日			0 泊 1 日			24,880					
用務及び 用務先	名古屋城天守閣整備事業にかかる打合せ 東京都千代田区 (文化庁)										
概算払額(F)			精算額(G)			過不足額(G-F)					
円			円			円					
支払額 (返納額)			特記事項 新幹線利用 (通常期)								
円											
24,880											

(記入上の注意)

- 1 用務先には、用務地まで明記する。
- 2 精算戻入するときは、金額頭部に△を付して支払額欄に記載する。
- 3 旅行依頼の場合にあっては、職名に代えて旅行者の住所を記載する。

※ 本書は、支出命令書又は戻入通知書に添付して下さい。



## 旅費計算書A (資金交付用)

職氏名 名古屋市観光文化交流局名古屋城総合事務所 保存整備室 主幹 蜂矢 祐介						区分 確定			
行政職給料表						級		号給 (行政職給料表 級相当)	
月	日	曜	発着地及び経過地			鉄道賃(A)	船車賃(B)	航空賃(C)	
7	20	金	名古屋	→	東京都区内	22,180 円	円	円	
7	20	金	東京都区内	→	名古屋				
				→					
				→					
				→					
日当(D)			宿泊料(E)			円			
2,700 ×			1 日 =			2,700			
×			日 =			×			
×			日 =			×			
×			日 =			×			
旅行命令(依頼)			旅行期間			合計(A+B+C+D+E)円			
平成 30 年 7 月 19 日			0 泊 1 日			24,880			
用務及び 用務先	名古屋城天守閣整備事業にかかる打合せ 東京都千代田区(文化庁)								
概算払額(F) 円			精算額(G) 円			過不足額(G-F) 円			
支払額(返納額) 円			特記事項 新幹線利用(通常期)						
24,880									

## (記入上の注意)

- 1 用務先には、用務地まで明記する。
- 2 精算戻入するときは、金額頭部に△を付して支払額欄に記載する。
- 3 旅行依頼の場合にあっては、職名に代えて旅行者の住所を記載する。

※ 本書は、支出命令書又は戻入通知書に添付して下さい。

(8)

### 旅費計算書A (資金交付用)

職氏名 名古屋市観光文化交流局名古屋城総合事務所 保存整備室 主幹 村木 誠					区分 確定		
行政職給料表      級      号給      (行政職給料表      級相当)							
月	日	曜	発着地及び経過地		鉄道賃(A)	船車賃(B)	航空賃(C)
7	20	金	名古屋	→ 東京都区内	22,180 円	円	円
7	20	金	東京都区内	→ 名古屋			
				→			
				→			
				→			
日当(D)			宿泊料(E)		×	泊=	円
2,700 ×			1 日 =		×	泊=	
×			日 =		×	泊=	
×			日 =		×	泊=	
×			日 =		×	泊=	
旅行命令(依頼)			旅行期間		合計(A+B+C+D+E)円		
平成 30 年 7 月 19 日			0 泊 1 日		24,880		
用務及び 用務先	名古屋城天守閣整備事業にかかる打合せ 東京都千代田区(文化庁)						
概算払額(F)	円	精算額(G)	円	過不足額(G-F)			
支払額(返納額)	円	特記事項 新幹線利用(通常期)					
24,880							

(記入上の注意)

- 1 用務先には、用務地まで明記する。
- 2 精算戻入するときは、金額頭部に△を付して支払額欄に記載する。
- 3 旅行依頼の場合にあっては、職名に代えて旅行者の住所を記載する。

※ 本書は、支出命令書又は戻入通知書に添付して下さい。

## 旅費計算書 A (資金交付用)

職氏名 名古屋市観光文化交流局名古屋城総合事務所 保存整備室 主査 深谷 淳						区分 確定				
行政職給料表						級		号給 (行政職給料表 級相当)		
月	日	曜	発着地及び経過地			鉄道賃(A)	船車賃(B)	航空賃(C)		
7	20	金	名古屋	→	東京都区内	22,180 円	円	円		
7	20	金	東京都区内	→	名古屋					
				→						
				→						
				→						
日当(D)			宿泊料(E)							
2,400 ×			1 日 = 2,400			× 泊 = 円				
×			日 =			× 泊 =				
×			日 =			× 泊 =				
旅行命令(依頼)			旅行期間			合計(A+B+C+D+E)円				
平成 30 年 7 月 19 日			0 泊 1 日			24,580				
用務及び 用務先	名古屋城天守閣整備事業にかかる打合せ 東京都千代田区(文化庁)									
概算払額(F)	円	精算額(G)	円	過不足額(G-F)						円
支払額(返納額)	円	特記事項 新幹線利用(通常期)								
24,580										

## (記入上の注意)

- 1 用務先には、用務地まで明記する。
- 2 精算戻入するときは、金額頭部に△を付して支払額欄に記載する。
- 3 旅行依頼の場合にあっては、職名に代えて旅行者の住所を記載する。

※ 本書は、支出命令書又は戻入通知書に添付して下さい。

(9)

## 2018年7月20日 文化庁打ち合わせメモ

日時 2018年7月20日(金) 17時40分～20時20分

参加者 文化庁 山下主任調査官・平澤主任調査官

名古屋市 文化財保護室 片岡室長・深谷主査

魅力 桜井部長

名古屋城 西野所長・蜂矢主幹・村木

### 本丸御殿の工事について

○名古屋市が問題ないとの認識なら、学識者に直接説明する事。そのうえでおさりましたという報告をすること。

○発掘調査の、掘りすぎの問題も学識者との間でまず話をする事。

### 石垣部会関係

- [Redacted]
- [Redacted]
- [Redacted]
- [Redacted]

### 天守閣部会報告関係

- [Redacted]
- [Redacted]
- [Redacted]

### 基本計画書

- [Redacted]
- [Redacted]
- [Redacted]
- [Redacted]

局長	所長	管理課	整備室
		 	  

平成30年7月30日

### 復命書

名古屋市長 河村たかし 様

名古屋城総合事務所  
所長 西野輝一



下記のとおり出張しましたので、報告いたします。

#### 記

- 1 日時 平成30年7月26日(水)
- 2 用務 「平成31年度国の施策及び予算に関する重要事項の提案」  
における市長随行
- 3 出張先 文部科学省 文化庁 (東京都千代田区霞が関3-2-2)
- 4 内容 別紙のとおり

## 市長国家提案【文化庁】＜平成30年7月26日(木)＞面会記録

## ●面会記録（文化財部長、記念物課長）

- ・予算要望について、名古屋城の整備には、引き続き力を入れていく。三浦先生のCGのように少しずつ整備していく。特に太鼓櫓は外から見える。写真も残っており、是非復元したい。
- ・天守閣木造復元については、石垣部会とよく話し合って結論を出すように言われているが、石垣部会では、北垣座長は「いい資料をいただいた」と言った。一方で、千田先生は「承認できない」と言っている。
- ・石垣の整備計画の作成や研究センターの創設を、文化庁から言われているが、それについては早急にやっていく。また、竹中工務店が整備する予算の中に、石垣部会の整備費用として45億見込んでいる。石垣を外すことも議論になるが、これだけの予算があることは凄いことである。
- ・上に天守閣を残したままでは危ない。IS値0.14とあまりにも低い。
- ・下で調整することも危ない。労働安全衛生法上も問題。早く除去することが必要。
- ・千田氏は今日の朝日新聞でも、2年かけて石垣保全工事をするべきと言っている。これでは、2022年12月の期日は守れない。議会もこの期日で了解してもらっており、これは実現しなければならない。是非お願いしたい。
- ・文化庁が石垣部会との仲介してもらえないだろうか。
- ・バリアフリーの技術について、障害者団体にも説明している。来年度には実際の階段の模型で実験する施設を設ける。

(文化庁より)

- ⑤ [redacted] 地元の専門委員会には十分に説明して理解してもらうこと。⑥ [redacted] [redacted] 文化庁としては従来よりできる限りサポートしており、今後も引き続きサポートしていく。

以 上

平成31年度国の施策及び予算に関する重点事項の提案

## 名古屋城（名城公園）の整備

平成30年7月

名古屋市

## 名古屋城（名城公園）の整備

## 【提案内容】

## (1) 天守閣の木造復元

- ・天守閣の木造復元等に対し財政支援など必要な措置を講ずること。

## (2) 名古屋城の文化財の保存活用等

- ・名勝二之丸庭園や石垣の整備等、文化財の保存活用及び本丸御殿における復元模写された障壁画の表具工事に対し必要な財政措置を講ずること。

## ＜提案の背景＞

本市では、尾張名古屋のシンボルである名古屋城の歴史的・文化的な価値と魅力を向上させるべく、天守閣の木造復元や文化財の保存活用などに取り組んでいる。また、歴史文化の発信・にぎわいの創出等に資する金シャチ横丁を平成30年3月に開業し、引き続き第二期整備計画の策定を進めているところである。

## (天守閣の木造復元)

天守閣は昭和5年に城郭建築として旧国宝第1号に指定されたが、昭和20年の戦災により焼失した。昭和34年に再建された現在の天守閣は再建から半世紀が経過し、耐震性の確保も課題となっていることから、昭和実測図等の詳細な資料に基づき、史実に忠実に木造での復元を行う必要がある。

## (名古屋城の文化財の保存活用等)

特別史跡である名古屋城跡の価値や魅力を高め、後世に継承していくために、特別史跡名古屋城跡保存活用計画に基づき、名勝二之丸庭園や石垣の整備、二之丸地区の整備基本調査、障壁画の保存修理及び本丸御殿における復元模写された障壁画の表具工事を着実に進め、城内に残る文化財の保存活用等に一層努めていく必要がある。



## 名古屋城の整備の現状

### 名勝二之丸庭園の保存整備

提案先：文化庁

事業の種類：歴史生き活き！史跡等総合活用整備

工期：平成 25 年度～

現状：保存管理計画（平成 24 年度策定）に基づき、保存整備中



### 二之丸地区の整備基本調査

提案先：文化庁

事業の種類：遺跡発掘調査

工期：平成 30 年度～

現状：整備構想策定に向けた発掘調査を実施中

### 天守閣の木造復元

提案先：国土交通省

事業の種類：天守閣の木造復元

工期：平成 29～34 年度

現状：設計中



### 石垣の整備

提案先：文化庁

事業の種類：歴史生き活き！史跡等総合活用整備

工期：昭和 45 年度～

現状：搦手馬出の石垣を修理中



### 本丸御殿復元模写障壁面の表具工事

提案先：国土交通省

事業の種類：社会資本整備総合交付金事業

工期：平成 24～41 年度

現状：本丸御殿復元模写制作事業継続に伴い、完成した復元模写を本丸御殿に貼り込む表具工事を実施中

### 本丸御殿障壁面保存修理

提案先：文化庁

事業の種類：美術工芸品の保存修理等

事業期間：昭和 61 年度～

現状：天井板絵の保存修理を実施中

(10)

応援します



フェアトレードタウン  
なごや



2018/6/8

THE NAGOYA CASTLE  
HOMMARU PALACE

名古屋城  
本丸御殿  
完成公開



古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

# 歴史をつなぐ 文化をつなぐ 名古屋城の整備状況

名古屋城は多くの重要文化財や、名勝二之丸庭園、天然記念物のカヤなどを有し、特別史跡に指定されています。これらの文化財を後世に引き継ぐとともに、さらなる魅力向上を図るために、様々な整備・修復を行っています。

## 1 本丸御殿の復元

平成21年から復元工事に着手。平成25年度に玄関・表書院、平成28年度に対面所・下御膳場、平成30年度に上洛殿・湯殿書院等を公開しました。引き続き障壁画の復元模写の制作(表具含む)を行っています。



玄関の外観



表書院一之間から上段之間を見る

## 2 名勝 二之丸庭園の保存整備

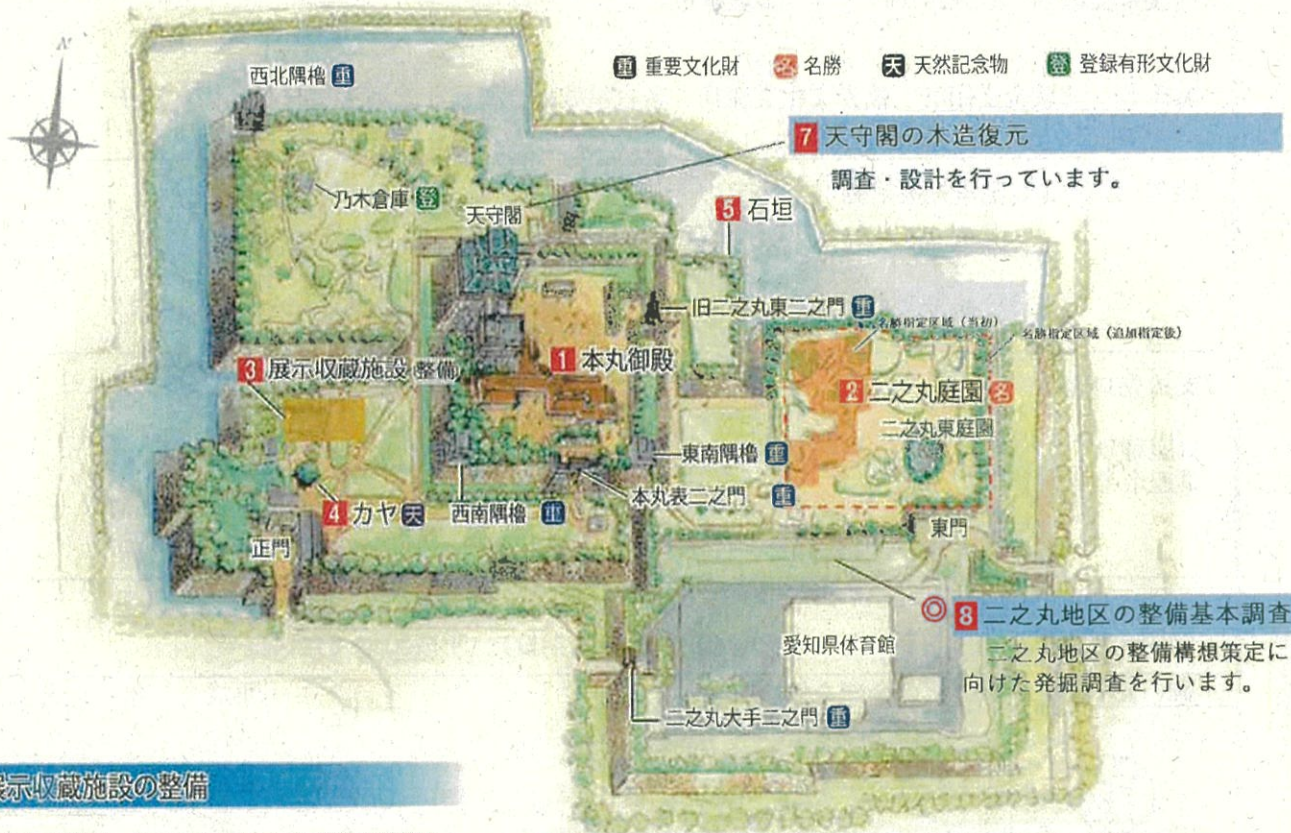
平成24年度に保存管理や整備の方針を定めた「保存管理計画」を策定し、この計画に基づき、順次修復整備を行っています。



二之丸庭園発掘現場



石橋



## 3 展示収蔵施設の整備

西之丸北部に、江戸期に存在した米蔵の外観を再現した展示収蔵施設を整備し、1,047 面ある重要文化財本丸御殿障壁画等を公開していく予定です。

## 4 天然記念物 カヤの保全



推定樹齢600年以上で、昭和20年の空襲を浴びながらも命脈を保ちましたが、衰弱が進んだため、樹勢を回復させるなどの保全に取り組んでいます。

## 5 石垣の修復



崩壊・はらみ出し部分の修復を昭和45年度から継続的に行っており、現在は本丸搦手馬出の修復を行っています。文化財調査も並行して行い、石垣を積み上げる伝統技術や石垣のはらみ出しの原因解明も目的としています。

## 6 重要文化財 本丸御殿障壁画の修理



狩野派の絵師により描かれた重要文化財障壁画について、絵具の剥落や下地の傷みの修理を継続して行っています。

## 7 天守閣の木造復元

調査・設計を行っています。


## 8 二之丸地区の整備基本調査












二之丸地区の整備構想策定に向けた発掘調査を行います。

(11)

# 支出命令書

歳出

平成30年度	支出命令番号 0032401 内訳番号 01		
主管 081101	観光文化交流局 名古屋城総合事務所		(080001)
予算種別 1	現年予算	科目コード 0126-005-090101	支出命令年月日 平成30年 7月31日
会計 01	一般会計		支出負担行為年月日 当初 平成30年 7月25日 変更 平成 年 月 日
款 07	観光文化交流費		
項 03	名古屋城費		
目 01	名古屋城費		
大事業 05	運営管理		
中事業 00			
小事業 00			
節 09	旅費		
細節 01	旅費 その他		
細々節 01	旅費 その他		
支出命令額		¥ 25,380 *	
前渡金受領者 508110101 整理番号			
職氏名 前渡金受領者 観光文化交流局 名古屋城総合事務所管理活用課長 山本道子			
件名 7/26 国家提案活動 (文化庁) 【内訳】 @25,380円×1名			
支払先口座			
口座種別		口座番号	
口座名義人			
支出区分 6 確定前渡払		支払方法 1 口座振替	
支出予定番号		支払期限 (期日) 平成30年 8月14日 *	
確認印	上記の金額を領収しました。 平成 年 月 日		
	職 氏名 名古屋市 (区) 会計管理者様		

執行機関	支出命令 総務課長	命令主管 総務課	事業主管 所長 課長 管理活用課 室長 保存整備室
			    
出納機関	会計管理者	会計室 (区総務課)	
		 	
			

備考 1 科目が複数の場合は、内訳書を添付すること。  
 2 集合決裁書 (第44号様式) を添付した場合には、支出命令・命令主管・会計管理者・会計室 (区総務課) 欄の押印を要しない。



## 旅費計算書A (資金交付用)

職氏名 観光文化交流局名古屋城総合事務所 所長 西野 輝一						区分 確定	
行政職給料表						級 号給 (行政職給料表 級相当)	
月	日	曜	発着地及び経過地		鉄道賃(A)	船車賃(B)	航空賃(C)
7	26	木	名古屋	→ 東京都区内	22,580 円	円	円
7	26	木	東京都区内	→ 名古屋			
				→			
				→			
				→			
日当(D)				宿泊料(B)		円	
2,800 × 1 日 = 2,800				×		泊 =	
×				×		泊 =	
×				×		泊 =	
×				×		泊 =	
旅行命令(依頼)			旅行期間			合計(A+B+C+D+E)円	
平成 29 年 7 月 25 日			0 泊 1 日			25,380	
用務及び 用務先	平成 31 年度国家提案局要望活動 東京都千代田区(国土交通省、文化庁)						
概算払額(F) 円			精算額(G) 円			過不足額(G-F) 円	
支払額(返納額) 円			特記事項 新幹線利用(繁忙期)				
25,380							

## (記入上の注意)

- 1 用務先には、用務地まで明記する。
- 2 精算戻入するときは、金額頭部に△を付して支払額欄に記載する。
- 3 旅行依頼の場合にあっては、職名に代えて旅行者の住所を記載する。

※ 本書は、支出命令書又は戻入通知書に添付して下さい。

## 市長国家提案【文化庁】＜平成30年7月26日(木)＞面会記録

## ●面会記録（文化財部長、記念物課長）

- ・ 予算要望について、名古屋城の整備には、引き続き力を入れていく。三浦先生のCGのように少しずつ整備していく。特に太鼓櫓は外から見える。写真も残っており、是非復元したい。
- ・ 天守閣木造復元については、石垣部会とよく話し合っ結論を出すように言われているが、石垣部会では、北垣座長は「いい資料をいただいた」と言った。一方で、千田先生は「承認できない」と言っている。
- ・ 石垣の整備計画の作成や研究センターの創設を、文化庁から言われているが、それについては早急にやっっていく。また、竹中工務店が整備する予算の中に、石垣部会の整備費用として45億見込んでいる。石垣を外すことも議論になるが、これだけの予算があることは凄いいことである。
- ・ 上に天守閣を残したままでは危ない。IS値0.14とあまりにも低い。
- ・ 下で調整することも危ない。労働安全衛生法上も問題。早く除去することが必要。
- ・ 千田氏は今日の朝日新聞でも、2年かけて石垣保全工事をするべきと言っている。これでは、2022年12月の期日は守れない。議会もこの期日で了解してもらっており、これは実現しなければならない。是非お願いしたい。
- ・ 文化庁が石垣部会との仲介してもらえないだろうか。
- ・ バリアフリーの技術について、障害者団体にも説明している。来年度には実際の階段の模型で実験する施設を設ける。

(文化庁より)

- ⑤ [REDACTED] 地元の専門委員会には十分に説明して理解してもらうこと。⑥ [REDACTED]  
[REDACTED] 文化庁としては従来よりできる限りサポートおり、今後も引き続きサポートしていく。

以 上